



平成 26 年 10 月 31 日

各 位

上場会社名 株式会社トーエネック
 代表者 代表取締役社長 社長執行役員 久米 雄二
 (コード番号 1946)
 問合せ先責任者 執行役員 経理部長 木村 昌彦
 (TEL 052-219-1916)

第 2 四半期累計期間業績予想との差異に関するお知らせ

平成 26 年 7 月 28 日に公表した平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想値と、本日公表の実績に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値との差異(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	90,500	1,300	1,200	700	7.48
実績(B)	86,485	2,109	2,133	1,355	14.48
増減額(B-A)	△4,014	809	933	655	
増減率(%)	△4.4	62.3	77.8	93.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	93,231	3,720	3,849	2,282	24.37

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値との差異(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	900	1,000	600	6.41
実績(B)	84,104	1,814	2,047	1,409	15.05
増減額(B-A)	△2,895	914	1,047	809	
増減率(%)	△3.3	101.6	104.8	134.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	90,302	3,219	3,501	2,106	22.49

差異の理由

売上高につきましては、期首からの手持工事の進捗が当初の想定を下回ったため、前回発表予想に対して減少いたしました。

利益面につきましては、建設コストの上昇による利益の圧迫が懸念されておりましたが、当第 2 四半期までの実績においては、比較的工期の短いメンテナンス工事などが想定より順調に推移したことや、工事原価の圧縮と経費削減に努めたことなどにより、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回発表予想を上回りました。

なお、通期の業績予想につきましては、資材価格や労務費の上昇による採算性の低下に加え、事業所や研修施設の修繕等により第 3 四半期以降の費用が増加する見通しであることから、現時点では連結・個別ともに前回発表予想から変更しておりません。今後業績予想を修正する必要がある際には、速やかに開示いたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上